

令和8年度6月5日 JEAS 通常総会 会長挨拶  
テーマ：防犯民主主義実現の旗の下 協働防犯への研鑽  
和らぎの心

こんにちは 稲本です。みなさまのお陰を持ちまして当工業会は設立25年目を迎えております。

さて、犯罪情勢として、令和4年と令和7年の検挙及び補導人員の比較では、高齢者は1.1倍、高齢者を除く成人は1.2倍、19歳以下の青少年では1.6倍の増加となっております。内部不正やセルフレジ不正やカスハラも含む店舗での犯罪行為や迷惑行為に対し、危機感を持ち、さらなる効果的な対策をもって、現場と本部、さらには地域をサポートいたす所存でございます。

今回の総会では、設立25年目の感謝を込めて、The Next Now JEAS 既に始まっている未来を学ぶため、三つのことを準備しました。

#### （JEASの方向感とJEASの市場規模調査の発出）

1点目として、「防犯民主主義実現の旗の下 協働防犯への研鑽」をテーマに「和らぎの心」で行っている4つの検定制度を軸に、サイバー対策、データガバナンスなどの新たな取り組みを展開しており、本日は、それを紹介します。私が安全対策にこだわるのは、それが利用促進の土台となるからです。そのおかげもあって、EAS（商品監視システム）の出荷は復調基調です。中でも図書館は、以前、年間200台下回る時期もありましたが、昨年は740台と過去最高の出荷数となっております。顔認証システムの導入店舗数は5年前の597店から、昨年は9,960店へと飛躍的に普及しました。本日は、会場を見渡すと、利用指針などを整備して、ユーザー様と学び合っている企業が成長していると、感じます。皆様はどう感じておられますか（間）

#### （アジア太平洋小売業者大会と会員のグローバル化）

2点目として、10月に開催されるアジア太平洋小売業者大会イン東京へ参加の件です。振り返ると2015年と2017年に行った米国小売企業との会議、2019年には中国小売業企業との会議、2021年の国連犯罪防止刑事司法会議（京都コンGRESS）へ参加しました。

そして、今年10月のアジア太平洋小売業者大会には18か国のアジア太平洋地域の小売業企業が東京に集まります。JEASはブース出展及びアジアで初となるロスプリベンションの国際会議を主催します。現在、近江副会長のほうで、アジアの主要小売業のロス調査を行っていただき、その結果などを発表する予定です。JEAS会員企業は、アジア各地に拠点や販売網をもっており、それをご支援し、結果的にロスプリベンションの輪を、地域を超え、次の世代へとつなげて参る所存です。皆様を会場となる有楽町国際フォーラムでお待ち申し上げております。

#### （笑う門に福来きます会のソフト&ハード活動）

3点目として、総務委員会の中にある笑う門に福来きます会、通称ワラカドの話です。私は万引犯罪で刑務所や拘留所に入った方々、家庭裁判所での万引した少年たちとその保護者の講演をさせていただいております。実はその中で、笑顔訓練のメニューがあり、参加者アンケートを拝読すると挨拶訓練が楽しく学べた。人はなぜ、挨拶をするのかが分かった。今後は自分から挨拶したい。という意見がありました。それをソフト的に、または、ハード的に実践するために、作られたのがワラカドです。

ソフト的にはJEASの公式メルマガの元旦号のワラカドPOPの作り方をお示ししました。万引き対策や商売繁盛につながるソフト対策です。東京万引き防止官民合同会議の研修においても、この訓練方法が実践されています。

ハード対策では、このあとの大プレゼン大会で、個人情報に配慮しながら劇場用感情分析システムを使った笑顔の統計測定を行います。公正な審査の補助ツールとして活用します。

#### （腕時計を見ながら）

さて、さて、本日はThe Next Now JEAS 既に始まっている未来を、和らぎの心で楽しく研鑽していただければ幸いです。以上です。



ワラカドPOPの作り方  
<https://submitmail.jp/FrontBacknumbers/detail/6098/148>